

# 令和元年度第3回天童市総合教育会議議事録

総務部総務課

- 1 日時 令和2年3月19日(木)  
午後1時30分から午後2時10分まで
- 2 場所 本庁舎「3階会議室」
- 3 出席者
  - (1) 出席構成員  
天童市長 山本 信治                      教育長 相澤 一彦  
教育委員 井上 正信                      教育委員 村山 晴香  
教育委員 松村 昌子                      教育委員 大内 あゆ子
  - (2) 説明のため出席した者の職氏名  
教育次長 大内 淳一                      学校給食センター所長 高橋 清見  
学校教育課長 佐藤 亨                      生涯学習課長 熊澤 輝  
教育総務課課長補佐兼庶務係長 横倉 文男
  - (3) 事務局職員の職氏名  
総務部長 遠藤 浩                      総務課長 湯村 耕司  
総務課課長補佐兼行政係長 佐藤 貴宏  
総務課主事 佐藤 穂乃佳
- 4 議事録署名員 教育長 相澤 一彦
- 5 次第
  - (1) 開会
  - (2) あいさつ
  - (3) 協議・調整事項
    - ア 天童市教育大綱の策定について
    - イ 天童市教育大綱に基づく令和2年度の教育方針について
    - ウ その他
  - (4) 閉会

6 会議の内容

発言者	発言内容
佐藤課長補佐 (司会)	1 開会
	2 あいさつ (1) 山本市長 (2) 相澤教育長
山本市長	3 協議・調整事項 それでは議長を務めさせていただきますので、よろしくお 願い申し上げます。 まず、天童市総合教育会議運営要綱第4条第2項の規定に より、議事録署名員を指名させていただきます。 相澤教育長にお願いしたいと思います。
相澤教育長	はい。  (1) 天童市教育大綱の策定について
山本市長	最初に、「天童市教育大綱の策定について」説明を求めま す。
佐藤課長補佐、 佐藤主事	(天童市教育大綱の策定について説明)
山本市長	大きな変更ということではありませんが、表現の仕方を変 更しております。皆様から御意見があれば、この場で修正し て内容について合意するという方針ですので、よろしくお願 いします。
井上委員	この前の会議で私どもが述べたことを丁寧に盛り込んでく ださい、満足しているところです。
山本市長	他にございませんか。

松村委員	<p>きちんと委員の意見を反映していただいている。特に英語教育についての変更後の文言はとても良いと思います。人権尊重というのは海外の方たちが強く感じるころだと思えます。異文化の理解というところもしっかりと網羅していただいて、また、たくさんの文化を私たちも受け入れるという意味でもこのような文言をいれていただくと、英語教育の推進に有効だと思うので、大変喜んで見ていたところです。</p> <p>芸術・文化についても施設についてしっかり考えていただき、安心安全な施設ということを謳っていただいたということは非常にありがたいと思います。</p>
山本市長	<p>他にございますか。</p> <p>(特になし)</p>
山本市長	<p>ありがとうございました。それでは、このような形で策定することといたします。</p> <p>(2) 天童市教育大綱に基づく令和2年度の教育方針について</p>
山本市長	<p>次に、「天童市教育大綱に基づく令和2年度の教育方針について」説明を求めます。</p>
相澤教育長	<p>(天童市教育大綱に基づく令和2年度の教育方針について説明)</p>
山本市長	<p>教育長から説明がありましたが、皆様から御意見や御質問はございませんか。</p>
井上委員	<p>大賛成でございます。学校訪問などで学校要覧を見せていただくのですが、郷土を愛することを重要課題に挙げている学校が少ないように思います。わが町を愛する人を育てるといのは大切なことで、そういう人は遠くにいてもわが町のことを考えるものです。教育の中にそういったことを盛り込むという天童市の方針には大賛成です。ただ、学校の方に、もう少し具体的に下ろしていく必要を感じたところです。</p> <p>また、17名の教員が新規採用されるということですが、</p>

<p>山本市長</p>	<p>社会の教育力が低下していると言われる中で、学校の持つ教員を指導する力も、社会を反映して低下しています。教育委員会でも考えて、研修を企画していく必要があると感じます。子どもたちを育てる要素はいろいろありますが、その最たるものが教員の指導力、人間性だと思います。その点も十分に盛り込まれていますが、より一層考えながらやっていただければと思います。</p> <p>ありがとうございます。他にございますか。</p> <p>では、私から1点。教育長から将来に向けた新しい目指す子ども像が説明されましたが、教育長から校長には伝わっていますが、その下の教員には、具体的にどういうことなのかなかなか伝わらない。背景を考えながら物事を進められる教員というのは少なくなっているのではないかと思います。校長、教頭がしっかりと伝える必要があると思います。また、教員になる人が少なくなっている中での採用ということで、学校に来てから育成していくことになります。役所もそうです。日本全体で人口が減少している中、需要は変わっていない。将来の都市像や子ども像を作ったとすれば、より丁寧に具体的にどうしていくかを現場にもきちんと伝えていくことが非常に大事になってきています。教育長の話聞いて、我々も同じだと思ったところです。</p> <p>他にございませんか。</p>
<p>松村委員</p>	<p>目指す天童市の子ども像について、自分自身で問題意識をもって生きていくという内容は素晴らしいと思います。周りと同じように生きればいいのかではなく、自分で疑問を持って、自分で解決して、そしてそこからクリエイティブに生きようとする子どもを目指すというのは、本当に素晴らしい。また、PTA活動も大きな意味を持っていると思います。先生、保護者、地域のつながりの豊かさ、温かさが、子どもたちにとって郷土を愛する心になるし、いい天童市にしていこうという意識にもつながっていくので、着眼していただいてうれしく思います。ボランティア活動についても、子どもころから意識しているのといないのとでは、大きくなってからの意識が全く違います。若い親や、キャリアのあるおじいちゃん、おばあちゃんとのつながりも持てるような教</p>

山本市長	育になっていく、素晴らしい内容だと感じました。
大内委員	<p>では、大内委員。</p> <p>児童生徒の理解ができる教員の育成というところで、今日、長岡小の卒業式に出席させていただいたのですが、女子4人がズボンをはいてきました。今までであれば女子はスカートを履かなければならないという風潮があった中で、教員が理解してくれて、ズボンで式に出席できた子どもたちは、自分たちの気持ちが通ってよかったなと思ったのではないのでしょうか。自分たちの子どもの頃とは時代が変わってきていると感じました。子どもの心を理解できるような先生が育てばいいと思います。</p>
山本市長	では、村山委員。
村山委員	<p>コロナウイルスの影響で、家庭の教育力や食育の大切さを身に染みて感じています。宿題をたくさんいただいています。子どもは放っておいてはなかなかやらない。学校でこれだけ考えていただいている中で、受け身にならずに、親も子どもと真剣に向き合う時間をいただいたと思って頑張っていきたいと思いました。</p>
山本市長	<p>教育長からありました「市民科（仮称）」の教科書ですが、2年越しでここまで来ました。教育長が特に思いを込めているといっても過言ではない。私もどういものができてくるか楽しみにしています。すぐには効果は出ないかもしれませんが、天童市の良さを教えるというのは必ず将来に繋がると思います。ぜひいいものを作っていただきたい。</p> <p>(3) その他</p>
山本市長	<p>次に、「その他」ございませんでしょうか。</p> <p>(特になし)</p> <p>4 閉会</p>